Dr.Web Desktop Security Suite
Dr.Web Security Space Ver.11
Dr.Web Anti-virus for Windows Ver.11
インストールガイド

株式会社 Doctor Web Pacific

初版 ： 2015/10/08
改訂 ： 2018/08/29

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

目次

1. はじめに 3
1.1 ライセンス証書の受領 3
1.2 ライセンス証書に含まれる内容 3
2. 環境前提条件 3
3. 準備 4
3.1 インストール環境の確認 4
3.2 ファイル 4
3.3 その他注意事項等 5
4. インストール 6
5. インストール後の Dr.Web の確認 10
6. ケーススタディ 11
6.1 管理モードへの変更 11
6.2 プロキシサーバーの設定 13
6.3 更新頻度の変更 15
6.4 更新されるコンポーネントの変更 16
6.5 hosts ファイルを変更するアプリケーションのインストール 17
6.6 隔離されたファイルの確認・復元 17
6.6.1 隔離されたファイルの確認 17
6.6.2 隔離されたファイルの復元 19
6.7 除外設定 20
6.7.1 SpIDer Guard、SpIDer Mail、SpIDer Gate、Dr.Web Scanner の除外設定 20
6.7.2 予防的保護の除外設定 21
6.7.3 業務用のアプリケーションが脅威として検知された場合 24
6.7.4 業務用のアプリケーションの起動等が遅くなった場合 25
6.8 通知設定の変更 26
6.9 ライセンス更新 27
6.10 アンチウィルスネットワーク 32
6.10.1 接続先の設定 32
6.10.2 リモートからの管理 33
6.11 インターネットに接続されていない端末の定義ファイル等の更新 37

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

この度は、株式会社 DoctorWebPacific の製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。本ガイドは、初めて弊社製品をご利用いただくお客様向けに、弊社アンチウイルスソフトウェア(Dr.Web Security Space および Dr.Web Anti-virus for Windows)をインストールいただくための手順を説明する資料となります。なお、詳細な機能や操作の説明に関しましては、製品マニュアルをご参照ください。

1. はじめに

1.1 ライセンス証書の受領

ライセンス証書は、Doctor Web Pacific(以下、DWP)または、DWP パートナー企業より、電子メールか郵送もしくはその両方の方法で、お客様へ送付いたします。

1.2 ライセンス証書に含まれる内容

ライセンス証書には、以下のライセンスに関する情報が記載されておりますので、大切に保管してください。

- customer (お客様情報)
- product(購入製品名)
- serial number(製品用キーコード)
- license term(ライセンス期間)
- protected objects (購入ライセンス数)

※ “My Dr.Web”につきましては、日本ではご利用できません。

2. 環境前提条件

本書は、下記の環境で動作確認の上作成しております。

- OS：Windows 8.1 (64bit)
- ブラウザ ：Internet Explorer 11

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

3. 準備

3.1 インストール環境の確認

- 他のアンチウイルスソフトウェアのアンインストール

  Dr.Web Security Space および Dr.Web Anti-virus for Windows のバージョン 11(以下、Dr.Web)のインストールを実行される前に、インストール対象の PC に他のアンチウイルスソフトウェア(異なるバージョンの Dr.Web 製品含む)がインストールされていなことをご確認ください。

  他のアンチウイルスソフトウェアがインストールされている場合、完全に削除(アンインストール)を実施後、Dr.Web バージョン 11 のインストールを実行してください。

- プロキシサーバーの利用

  プロキシサーバーを利用している場合、プロキシサーバーのアドレス、ポート等プロキシサーバーを利用する際に必要な情報を確認してください。

※ メモリ、HDD 容量等については、インストールマニュアルを参照してください。

3.2 ファイル

以下のファイルを用意してください。

インストールファイルおよび Key ファイルの入手方法については、「Dr.Web ダウンロード＆アクティベーションガイド」を参照してください。

1) インストーラー

Windows 用のインストールファイルを用意し、インストール対象の PC にコピーしてください。

※ お持ちのライセンスにより、以下のいずれかの Dr.Web 製品がダウンロードできます。

- Dr.Web Anti-virus (Dr.Web Desktop Security Suite, Anti-Virus, Dr.Web anti-virus for Windows)

  アンチウイルス機能のみが利用できます。

  利用可能な機能 ： SpIDer Guard(常駐保護)、スキャナー、SpIDer Mail、予防的保護、Dr.Web Firewall 等

- Dr.Web Security Space (Dr.Web Desktop Security Suite, Complex protection)

  包括的保護として、アンチウイルス機能に加えさまざまな保護機能が利用できます。

  利用可能な機能 ： SpIDer Guard(常駐保護)、スキャナー、SpIDer Mail、予防的保護、Dr.Web Firewall、SpIDer Gate、データ損失防止等

2) Key ファイル

インストール対象の PC にコピーしてください。

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

3.3 その他注意事項等

- 環境復元ソフトがインストールされている場合

  環境復元ソフトがインストールされている場合、環境復元ソフトを停止した状態(復元機能が実行されない状態)でインストールを実施してください。インストール完了後は、更新の設定において「データベースのみ」に変更してください。

  また、正常に定義ファイルの更新が行われている状況においても「Dr.Web ウィルスデータベースが最新ではありません」、「コンピューターが脅威に晒される可能性があります」等のメッセージが表示されることがありますが、実際にはディスク内の定義ファイルが読み込まれております。

  ディスク内の定義ファイルの状態につきましては、[ツール]-[サポート]-[詳細]から「プログラムについて」ウィンドウに表示された「ウィルスデータベース」よりご確認ください。

※ drwtoday.vdb の日付をご確認ください。

- URL フィルタリングソフトがインストールされている場合

  URL フィルタリングソフトがインストールされている場合、ホームページの閲覧等ができなくなる場合があります。その際は、SpIDer Mail、SpIDer Gate、Dr.Web for MS Outlook をアンインストールしてください。

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

4. インストール

1) インストール対象の端末にコピーした、インストールファイルを実行します。

2) 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、「はい」ボタンをクリックします。

図 1. ユーザーアカウント制御

※ プログラムが実行されると、下記の画像が表示されます。

図 2. プログラム開始

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

3) 以下の画面が表示されたら、ライセンス使用許諾契約を確認の上、「次へ」ボタンをクリックします。以下の 2 項目については、必要に応じてチェックを入れてください。

- Dr.Web Cloud に接続します
- Dr.Web Firewall をインストールする

≪注意≫Dr.Web Firewall は、**通信の全てを遮断し、PC 利用者の許可によって個々の通信の可否を設定する機能**です。設定には、PC やインターネット、ネットワークに関する知識が要求されますので、全体のセキュリティ対策状況を考慮の上、Dr.Web Firewall のインストールをご判断ください。

図 3. ライセンス同意

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

4) 「登録ウィザード」の画面が表示されたら、「有効なキーファイルのパスを指定する」にチェックを入れ、「参照」ボタンをクリックし、予め PC 上に保存した Key ファイル選択し、「インストール」ボタンをクリックします。
≪注意≫クリックする前に、必ず他のアンチウイルスがインストールされていないことを確認してください。

図 4. ライセンス登録&インストール開始

5) インストールが開始します。

図 5. インストールプロセス

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

6) 「インストールが完了しました」と画面に表示されたら、「すぐに再起動」ボタンをクリックします。

※ PC が再起動した後に、Dr.Web が動作を開始(有効化)されます。

図 6. インストール完了 - 再起動要求

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

5. インストール後の Dr.Web の確認

インストールされた Dr.Web は、デスクトップ画面の右下の常駐アイコンにて表示されます。

Dr.Web の常駐アイコンが、以下のような状態でしたら問題なく動作しています。

※ Dr.Web の常駐アイコンが見当たらない場合は、△マークをクリックして、隠れているインジケーター内を確認してください。

図 7. Dr.Web Anti-Virus アイコン(1)

※ インストール直後や PC 起動直後は、Dr.Web サーバーとの通信量が多いため、有効になるまで時間がかかります。以下のような状態の場合には、少し時間を置いてから、再度ご確認ください。

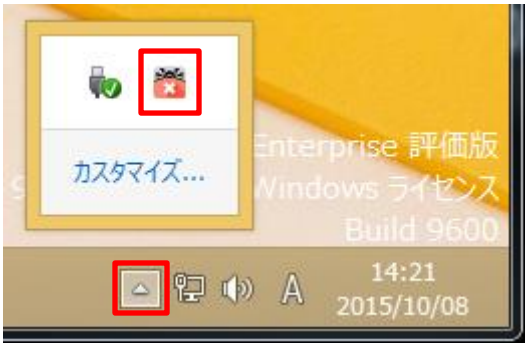

図 8. Dr.Web Anti-Virus アイコン(2)

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

6. ケーススタディ

6.1 管理モードへの変更

1) Dr.Web の常駐アイコンをクリックします。

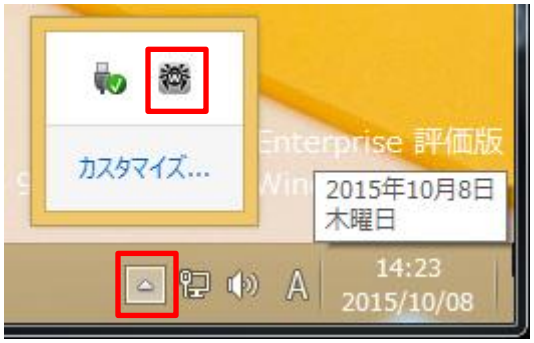

図 9. Dr.Web Anti-Virus アイコン

2) 表示されたメニューの「錠」アイコンをクリックします。

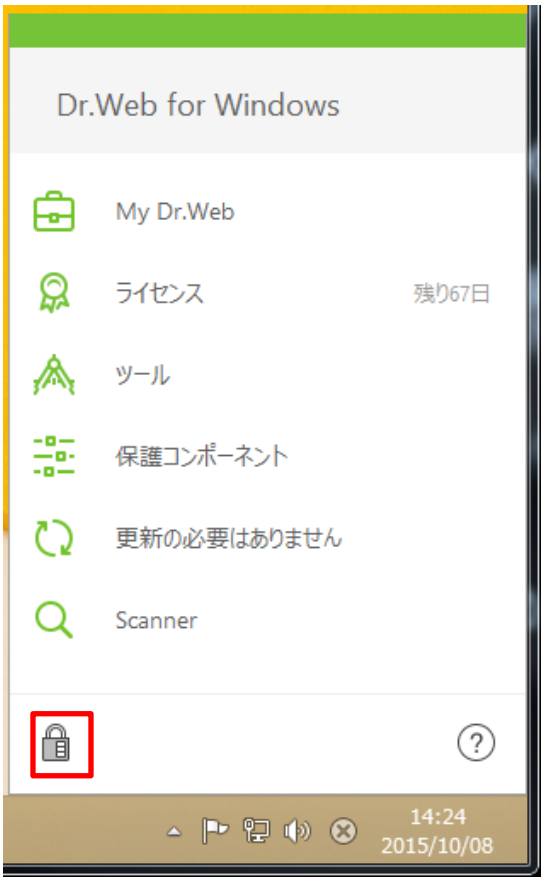

図 10. 「ユーザーモード」メニュー

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

3) 「ユーザーアカウント制御」の画面で、「はい」ボタンをクリックします。

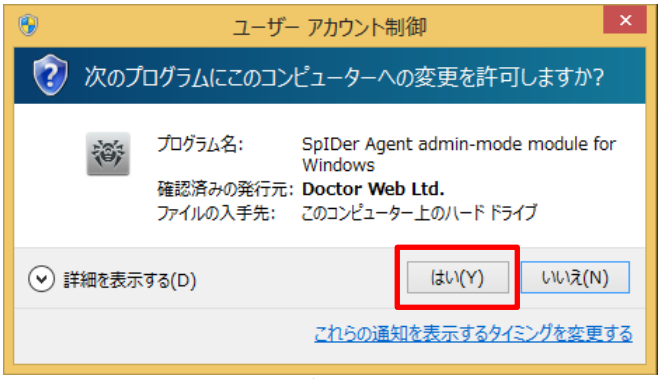

図 11. ユーザーアカウント制御

4) 再度 Dr.Web の常駐アイコンをクリックします。

5) 表示されたメニューの「錠」アイコンが、開いた状態であることを確認します。

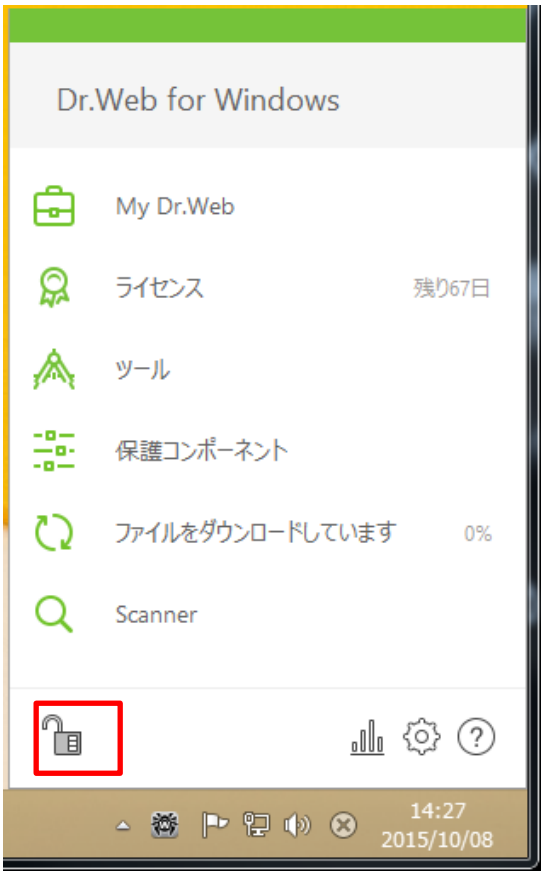

図 12. 「管理モード」メニュー

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

6.2 プロキシサーバーの設定

1) Dr.Web を管理モードに変更します。

2) 「管理モード」メニューを表示し、「歯車」アイコンをクリックします。

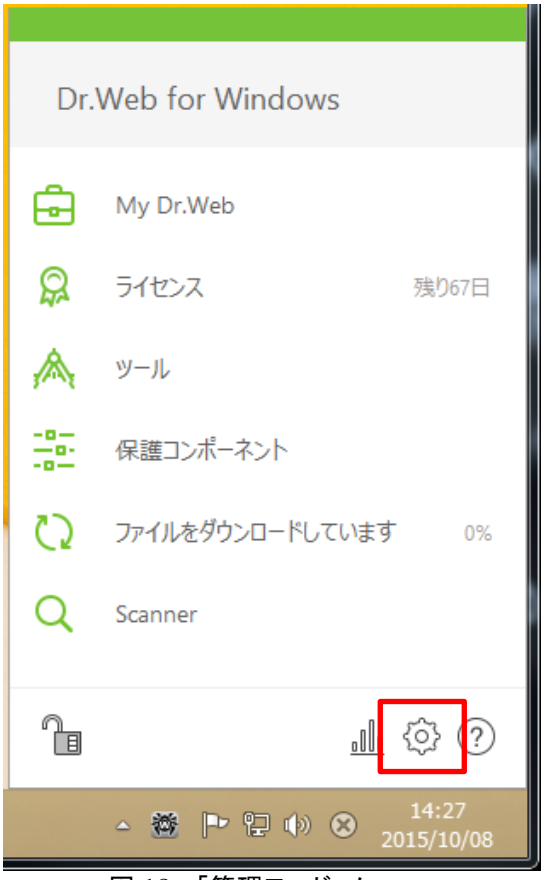

図 13. 「管理モード」メニュー

3) 「設定」画面が表示されたら、「メイン」をクリックします。

図 14. 設定

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

4) 「メイン」画面から「ネットワーク」をクリックし、「プロキシサーバを使用する」を「オン」に変更します。

図 15. [メイン]-[ネットワーク]

5) 「プロキシサーバーのパラメータ」画面が表示されるので、プロキシサーバーのアドレスやポート等を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

図 16. プロキシサーバーのパラメータ

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

6) 「メイン」画面にて、以下を確認し閉じます。

- 「プロキシサーバーを使用する」が「オン」に変更されたこと。
- 指定したプロキシサーバーのアドレス

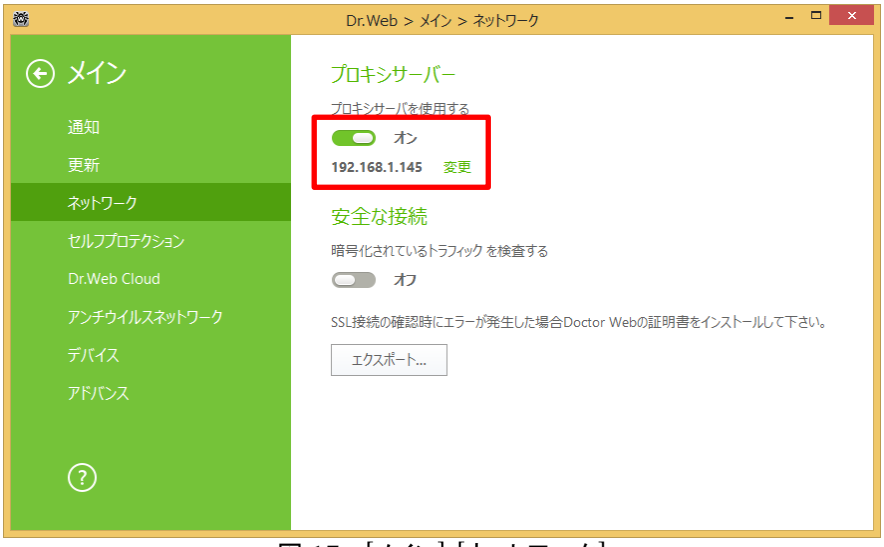

図 17. [メイン]-[ネットワーク]

6.3 更新頻度の変更

Dr.Web では、ウイルス等のデータベースやコンポーネント等の更新頻度を初期値の 30 分から変更することができます。

1) Dr.Web を管理モードに変更します。
2) 「管理モード」メニューを表示し、「歯車」アイコンをクリックします。
3) 「設定」画面が表示されたら、「メイン」をクリックします。
4) 「メイン」画面から「更新」をクリックします。
5) 「更新頻度」のプルダウンリストから、設定したい更新頻度を選択し閉じます。

図 18. [メイン]-[更新]

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

6.4 更新されるコンポーネントの変更

Dr.Web では、ウイルス等のデータベースのみを更新するように設定することができます。

1) Dr.Web を管理モードに変更します。
2) 「管理モード」メニューを表示し、「歯車」アイコンをクリックします。
3) 「設定」画面が表示されたら、「メイン」をクリックします。
4) 「メイン」画面から「更新」をクリックします。
5) 「アドバンス設定」をクリックします。

図 19. [メイン]-[更新]

6) 「更新されるコンポーネント」で「データベースのみ」を選択し、閉じます。

図 20. [メイン]-[更新](アドバンス設定)

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

6.5 hosts ファイルを変更するアプリケーションのインストール

アプリケーションのインストール時に hosts ファイルを変更するもの(例えば、VMware Horizon View Client 等)をインストールされる場合、予防的保護により hosts ファイルの変更がブロックされアプリケーションのインストールに失敗します。

このようなアプリケーションをインストールされる場合は、以下を無効化(停止)した状態でインストールを実施してください。

- セルフプロテクション
- 予防的保護

6.6 隔離されたファイルの確認・復元

6.6.1 隔離されたファイルの確認

1) Dr.Web を管理モードに変更します。

2) 「管理モード」メニューを表示し、「ツール」をクリックします。

図 21. 「管理モード」メニュー

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

3) 「ツール」メニューから、「隔離マネージャ」をクリックします。

図 22. 「ツール」メニュー

4) 「隔離マネージャ」画面が開き、隔離されているファイルの一覧が表示されます。

図 23. 隔離マネージャ

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

6.6.2　隔離されたファイルの復元

1)　6.6.1 の手順にて「隔離マネージャ」を開きます。

2)　復元したいファイルを選択し、「復元」アイコンをクリックします。

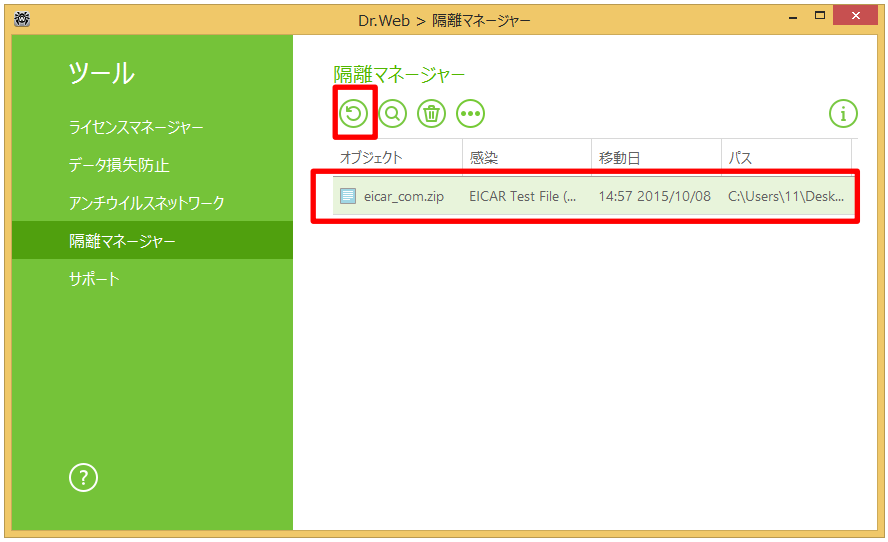

図 24.　隔離マネージャ

3)　「隔離から復元」画面が表示されるので、表示されている内容を確認し、「復元」ボタンをクリックします。

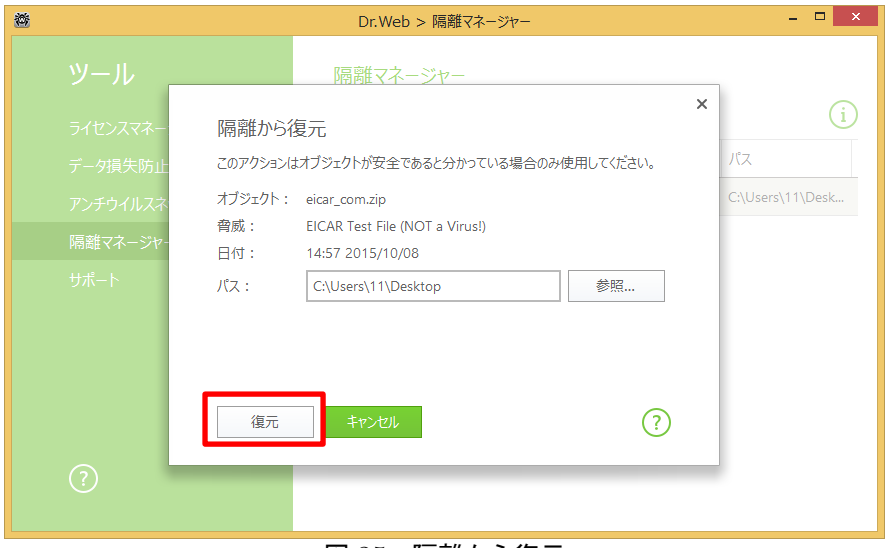

図 25.　隔離から復元

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

6.7 除外設定

6.7.1 SpIDer Guard、SpIDer Mail、SpIDer Gate、Dr.Web Scanner の除外設定

1) Dr.Web を管理モードに変更します。

2) 「管理モード」メニューを表示し、「歯車」アイコンをクリックします。

3) 「設定」画面から「除外」をクリックします。

図 26. 設定

4) 「除外」画面が表示されます。

※ ご利用のライセンスにより、表示される項目が異なります。

➢ ファイルとフォルダの除外

「除外」画面から、「ファイルとフォルダ」を開き、「+」アイコンをクリックして、除外したいファイルやフォルダを指定します。

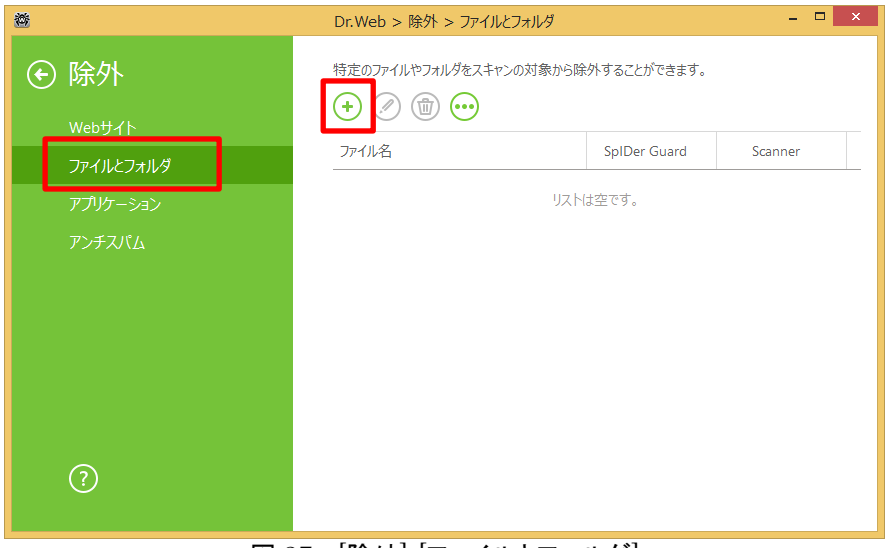

図 27. [除外]-[ファイルとフォルダ]

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

➢ アプリケーションの除外

「除外」画面から、「アプリケーション」を開き、「+」アイコンをクリックして、除外したいアプリケーションを指定します。

図 28. [除外]-[プログラムとプロセス]

6.7.2 予防的保護の除外設定

1) Dr.Web を管理モードに変更します。
2) 「管理モード」メニューを表示し、「歯車」アイコンをクリックします。
3) 「設定」画面から「保護コンポーネント」をクリックします。

図 29. 設定

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

4) 「保護コンポーネント」画面から「予防的保護」をクリックします。

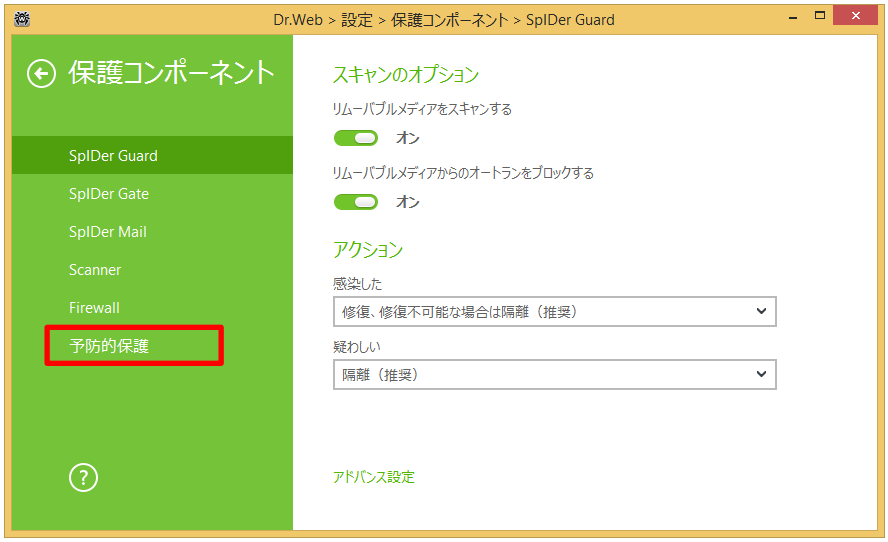

図 30. 保護コンポーネント

5) 「アプリケーションへのアクセスパラメータを変更」をクリックします。

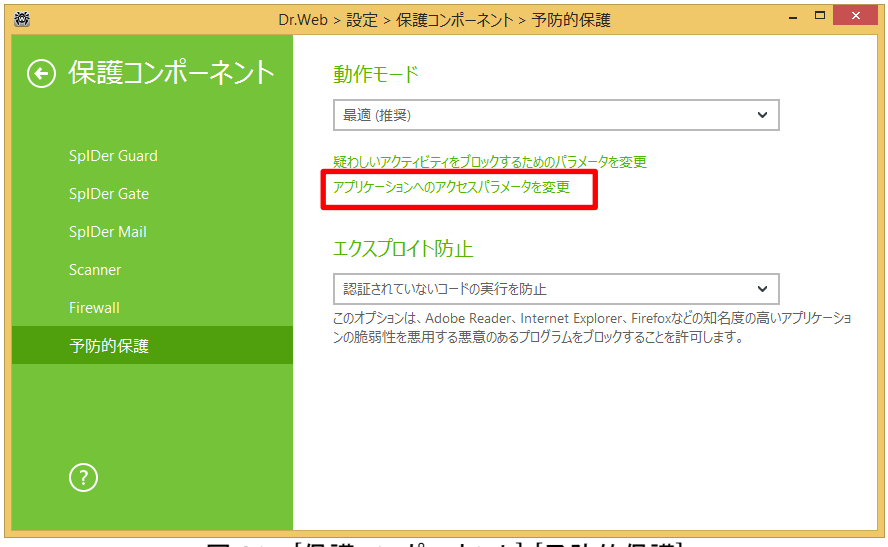

図 31. [保護コンポーネント]-[予防的保護]

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

6) 「アプリケーション」の画面で、「+」アイコンをクリックし除外したいプログラムを指定します。

図 32. アプリケーション(1)

7) 「アプリケーションルール」画面が表示されたら、「参照」ボタンをクリックし、除外したいプログラムを選択した後、「保護するオブジェクト」に対するアクションを変更し、「OK」ボタンをクリックします。

図 33. アプリケーションルール

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

8)　指定したプログラムが表示されていることを確認した後、画面を閉じます。

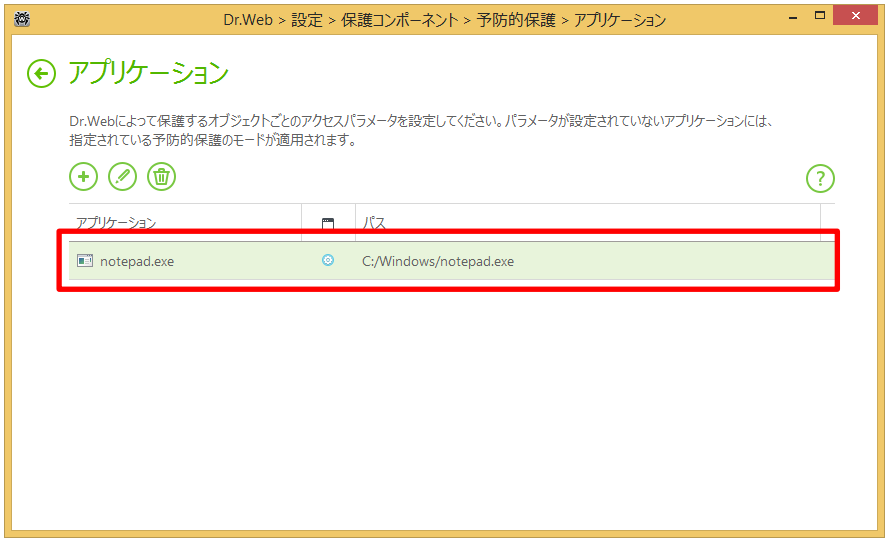

図 34.　アプリケーション(2)

6.7.3　業務用のアプリケーションが脅威として検知された場合

業務用アプリケーションが脅威として検知された場合、検知されたファイルを下記 URL より弊社にご送付ください。弊社にて確認後、誤検知であった場合には、検出されないよう対処します。

https://support.drweb.co.jp/support_wizard/

※　プログラムのバージョンが変更となった後、再度検出された場合は、当該ファイルをお送りください。

上記の弊社対応には時間をいただきますので、ファイルを弊社にお送りいただくとともに、6.6.1 および 6.6.2 を参照していただき、SpIDer Guard と Dr.Web Scanner の除外設定を行なっていただけますようお願いいたします。

- SpIDer Guard
  当該ファイルを「ファイルとフォルダ」および「プログラムとプロセス」に登録してください。
- Dr.Web Scanner
  当該ファイルを「スキャン対象外となるファイル・フォルダ」に登録してください。

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

6.7.4　業務用のアプリケーションの起動等が遅くなった場合

業務用アプリケーションの起動等が明らかに遅くなった場合、SpIDer Guard によるリアルタイムスキャンが影響している可能性があります。

その場合は、6.6.1 を参照していただき、SpIDer Guard の除外設定を行なっていただけますようお願いいたします。

”**プログラムとプロセス**”　：　起動等が遅くなったアプリケーションの実行ファイル等を指定

※　複数ある場合は、複数の実行ファイルをフルパスで指定してください。

”**ファイルとフォルダ**”　：　起動等が遅くなったアプリケーションのワークフォルダ、テンポラリフォルダやログファイル等を指定

≪事例≫

事　象 ：Dr.Web Agent インストール後から、TWAIN ドライバを使用しているスキャナーの取り込みが非常に遅くなった。

原　因 ：スキャナー取り込み時に TWAIN.LOG ファイルが更新されるが、その更新の都度 SpIDer Guard によるスキャンが実行される為。

対　処 ：TWAIN.LOG ファイルを SpIDer Guard が除外する”ファイルとフォルダ”に登録する。

登録例 ：C:¥Users¥*¥AppData¥Local¥Temp¥TWAIN.LOG

※　Windows7 や Windows8 の場合

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

6.8 通知設定の変更

1) Dr.Web を管理モードに変更します。

2) 「管理モード」メニューを表示し、「歯車」アイコンをクリックします。

3) 「設定」画面が表示されたら、「メイン」をクリックします。

4) 「メイン」画面から「通知」を開き、「通知のパラメータ」ボタンをクリックします。

※ 「通知」を無効にしたい場合は、「通知をデスクトップに表示」と「通知をメールで送信」を「オフ」にしてください。

図 35[メイン]-[通知]

5) 「通知のパラメータ」画面にて、通知タイプと通知方法を選択します。

図 36 通知のパラメータ

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

6.9 ライセンス更新

※　更新されたライセンスキーファイルを用意した上で実施してください。

1)　Dr.Web を管理モードに変更します。

2)　「管理モード」メニューを表示し、「ライセンス」をクリックします。

図 37.「管理モード」メニュー

3)　「ライセンスマネージャ」画面が表示されたら、「新しいライセンスを取得」ボタンをクリックします。

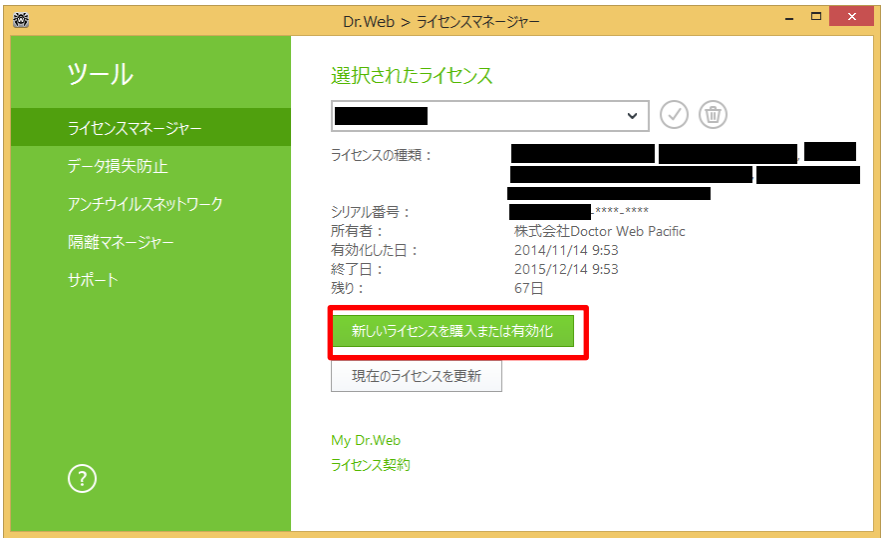

図 38.　ライセンスマネージャ

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

4) 「ライセンスの有効化」画面が表示されたら、「またはキーファイルを指定」をクリックします。

図 39. [登録ウィザード]-[ライセンスの有効化]

5) 「キーファイル」画面が表示されたら、「参照」ボタンをクリックし、更新されたライセンスキーファイルを指定します。

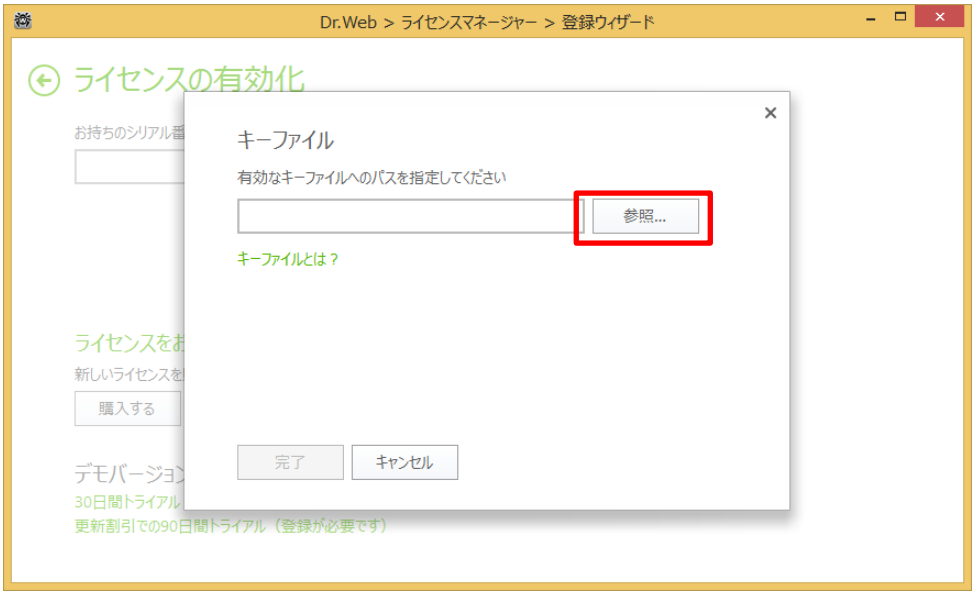

図 40. [登録ウィザード]-[キーファイル]

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

6) キーファイルを指定し、表示された所有者情報、終了日等の情報に誤りがないことを確認し、「次へ」ボタンをクリックします。

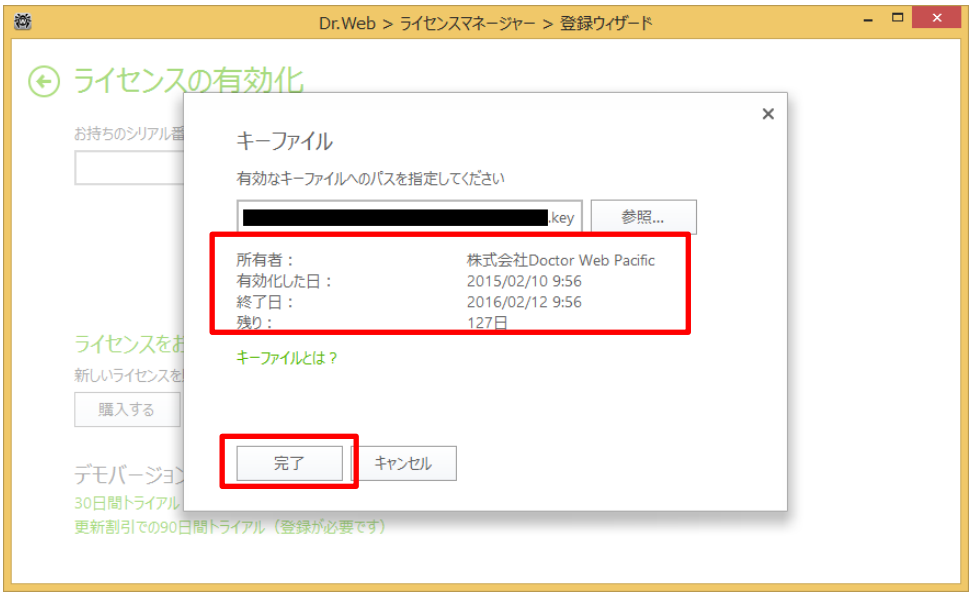

図 41. [登録ウィザード]-[キーファイル]

7) 「ライセンスマネージャ」画面が表示されたら、新しいライセンスが登録されたことを確認します。

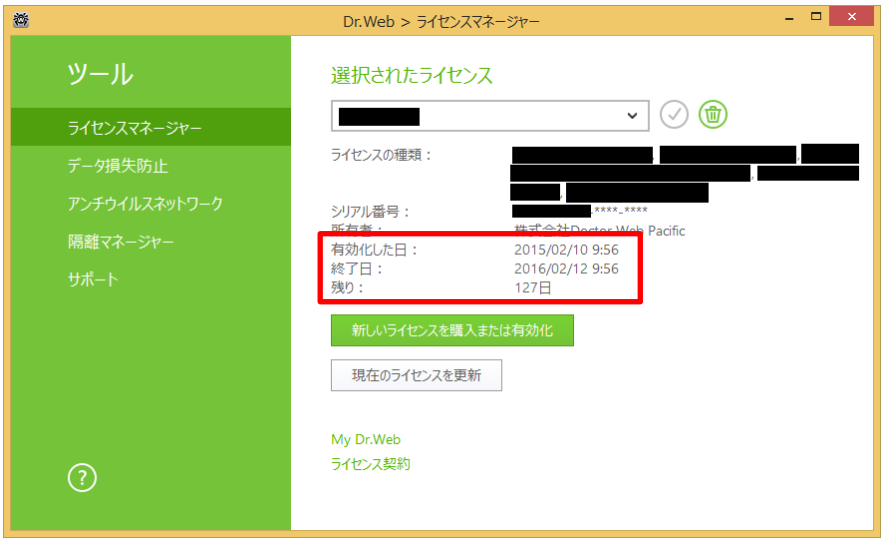

図 42. ライセンスマネージャ

※ 以降は、以前のライセンスの削除の手順になります。誤って、更新されたライセンスを削除しないよう、注意してください。

8) 「選択されたライセンス」をクリックし、表示されたリストから以前のライセンスを選択します。

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

9) 「ごみ箱」アイコンをクリックします。

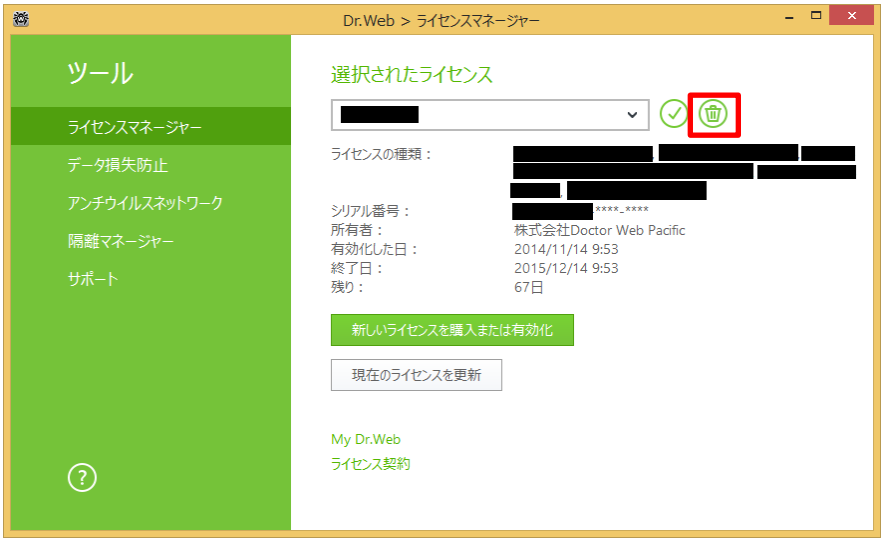

図 43. ライセンスマネージャ

10) 「確認」画面が表示されたら、「OK」ボタンをクリックします。

図 44. 確認(ライセンスマネージャ)

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

11) 「ライセンスマネージャ」画面が表示されたら、表示されている内容を再度確認し閉じます。

※　ライセンスの終了日が更新されたライセンスのものか確認してください。

※　ライセンスが一つのみ登録されている状態では、ごみ箱アイコンはグレーになっております。

図 45.　ライセンスマネージャ

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

6.10 アンチウィルスネットワーク

この機能を用いると、Dr.Web がインストールされた端末から、他の Dr.Web がインストールされた端末の設定を変更することができます。

※　同一のバージョンを使用してください。

設定を行なう前に、Windows ファイアウォール(もしくは同等の機能を有するソフトウェア)の設定で、udp の 55566 と tcp の 135(RPC)、プライベートポート番号の通信が許可されているかご確認ください。

尚、アクセス元端末には、"Dr.Web Security Space"をインストールしてください。"Dr.Web Anti-Virus"では、アクセス元となれません。

6.10.1　接続先の設定

1) Dr.Web を管理モードに変更します。
2) 「管理モード」メニューを表示し、「歯車」アイコンをクリックします。
3) 「メイン」画面から「アンチウィルスネットワーク」を開き、以下を設定します。
   - 「リモート管理を有効にする」を「オン」に変更
   - コード

     他の端末から接続時のパスワードとなります。

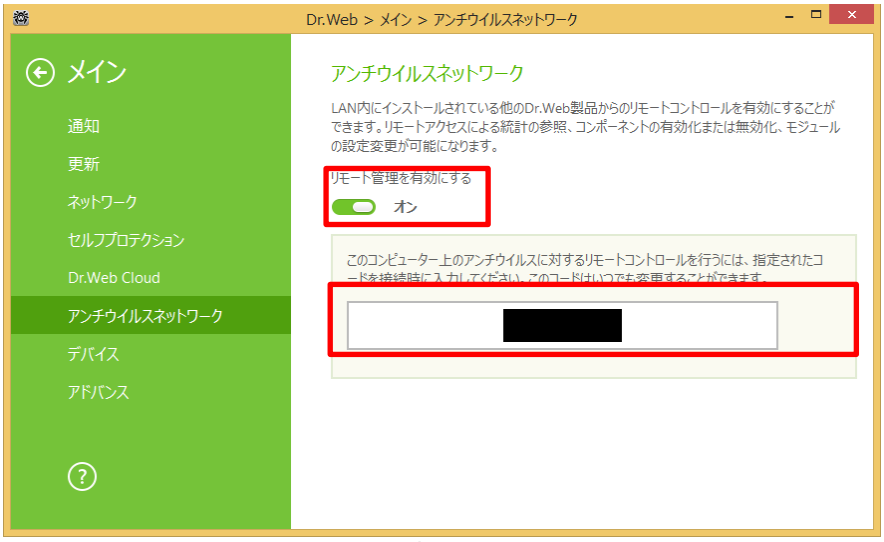

図 46.　アンチウィルスネットワーク

4) 画面を閉じます。

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

6.10.2　リモートからの管理

1)　アクセス元の端末の Dr.Web を管理モードに変更します。

2)　「管理モード」メニューを表示し、「ツール」をクリックします。

図 47. 「管理モード」メニュー

3)　「アンチウィルスネットワーク」をクリックします。

図 48. 「ツール」メニュー

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

4) 「見つかったコンピューター」の画面が表示されます。

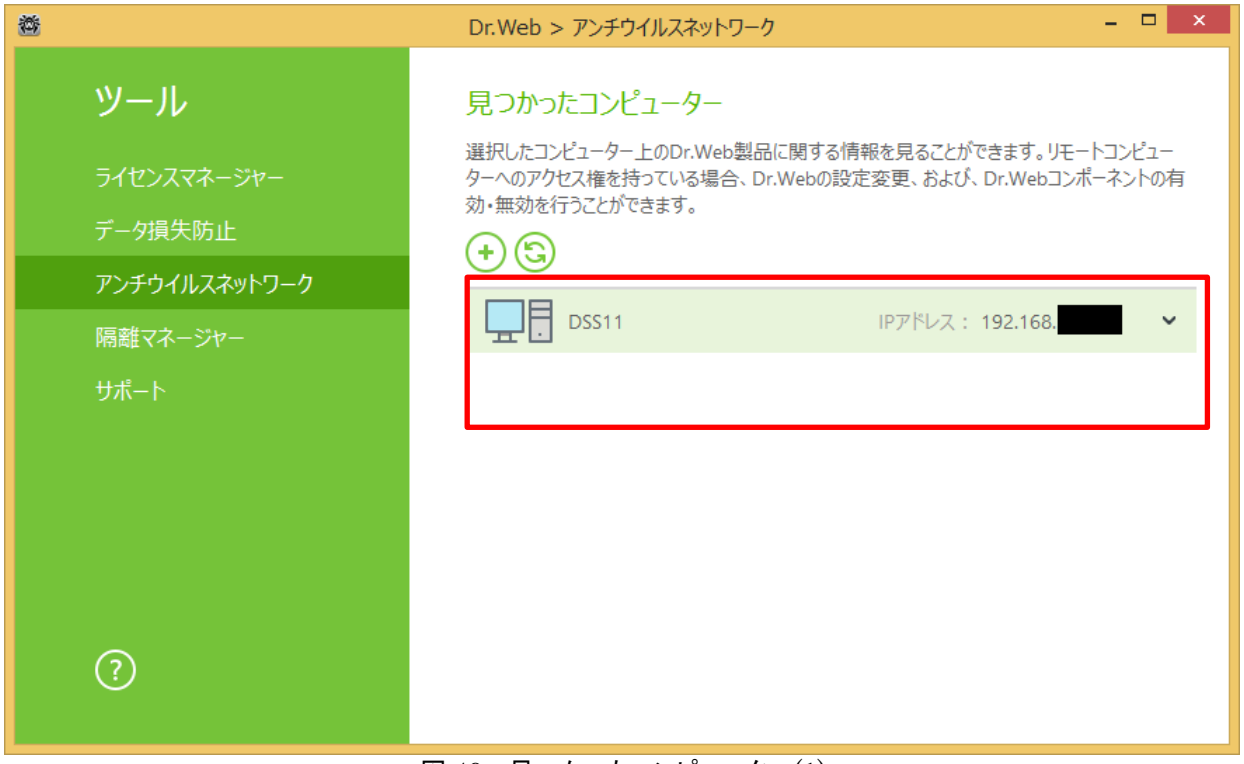

図 49. 見つかったコンピューター(1)

5) 接続したい PC をクリックし、展開された画面の「接続」ボタンをクリックします。

図 50. 見つかったコンピューター(2)

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

6)　パスワードを入力し、「OK」をクリックします。

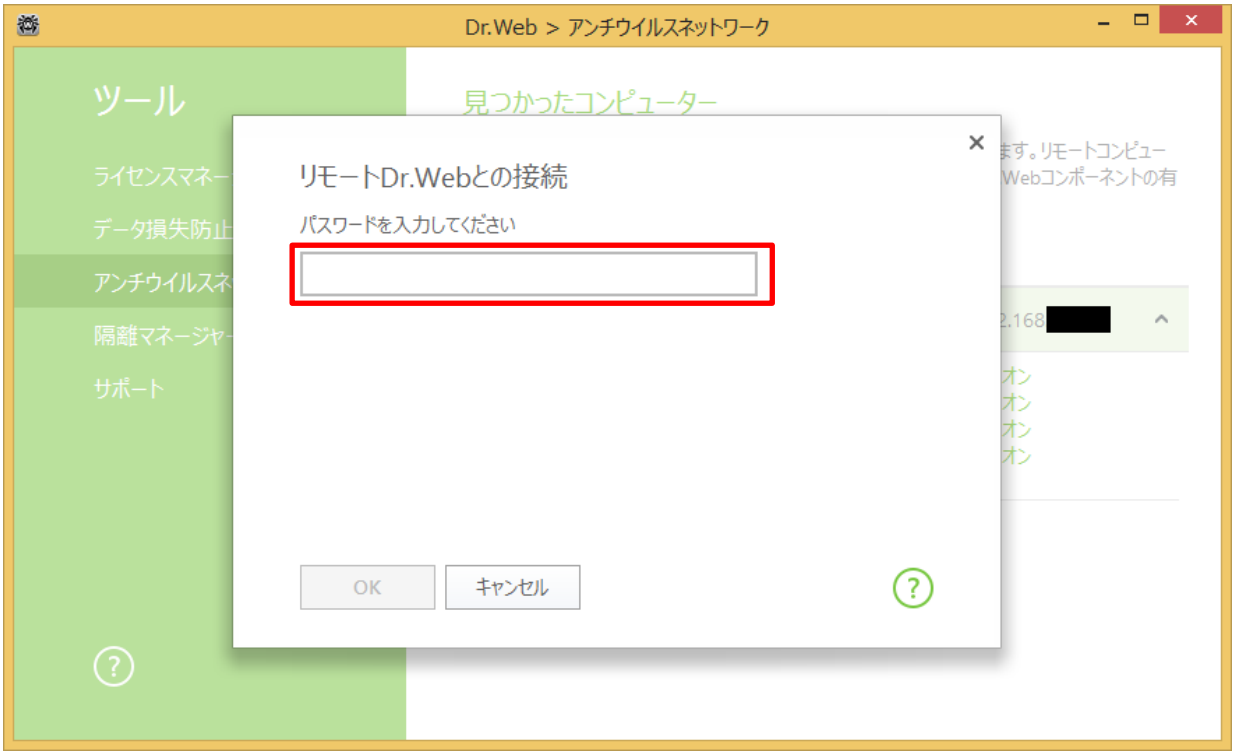

図 51.　リモート Dr.Web との接続

7)　接続すると右下に「接続が成功しました」と表示されます。

※　接続先の PC 名と IP アドレスも表示されます。

図 52.　接続成功

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

8) タスクトレイ内の水色の Dr.Web アイコンをクリックすると、アンチウィルスネットワークで接続した端末のメニューが表示されます。

※ グレー(灰色)の Dr.Web アイコンは、接続している端末自身のものです。

図 53. タスクトレイアイコン

9) 終了する際は、下図の赤枠の箇所をクリックします。

図 54. メニュー（アンチウィルスネットワーク接続時）

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

6.11 インターネットに接続されていない端末の定義ファイル等の更新

インターネットに接続されていない端末に Dr.Web をインストールした場合、以下の方法で定義ファイル等の更新を行なうことが可能です。

※　本機能を利用する場合、インターネットに接続された端末に同一の Dr.Web のインストールが必要です。

※　インターネットに接続されていないクローズドネットワーク内の複数の端末で利用されている場合は、Dr.Web Enterprise Security Suite(ESS)の利用もご検討ください。

1)　**インターネットに接続されている端末上**に定義ファイル等を保存するフォルダを作成します。

例　：　C:¥repo

※　以降は、C:¥repo を定義ファイル等が保存されるフォルダとして記載しております。

2)　**インターネットに接続されている端末上**の Dr.Web を管理モードに変更します。

3)　「管理モード」メニューを表示し、「歯車」アイコンをクリックします。

4)　「設定」画面が表示されたら、「メイン」をクリックします。

5)　「メイン」画面から「更新」をクリックします。

6)　「アドバンス設定」をクリックします。

図 55.　[メイン]-[更新]

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

7) 「ミラーサイトからの更新」を「オン」に変更する。

図 56. [メイン]-[更新](アドバンス設定)

8) 「ミラーサイトからの更新」画面で「参照」をクリックし、1)で作成した定義ファイル等を保存するフォルダ(C:¥repo)を指定します。

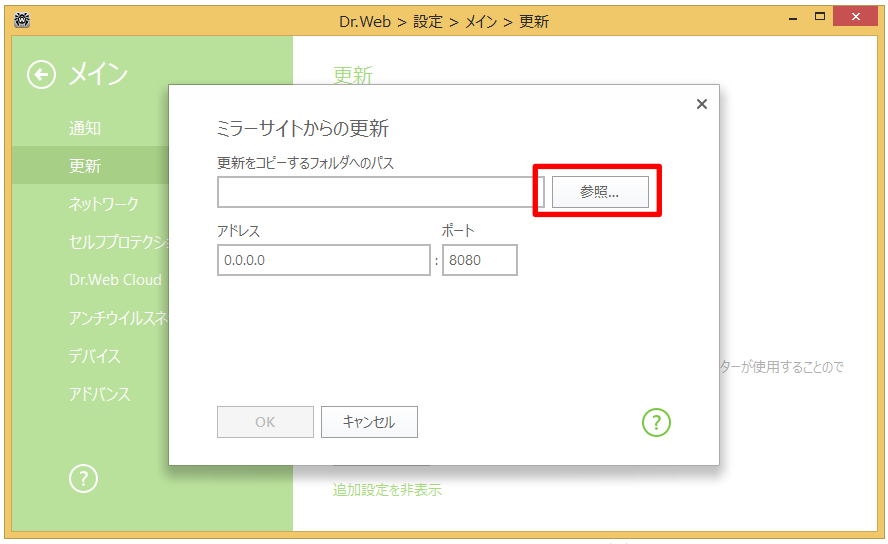

図 57. ミラーサイトからの更新(1)

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

9) 「ミラーサイトからの更新」画面で「OK」をクリックします。

図 58. ミラーサイトからの更新(2)

10) 「ミラーサイトからの更新」が「オン」に変更されたことを確認し、画面を閉じます。

図 59. [メイン]-[更新]

11) 定義ファイル等の更新がされるまで待ちます。

※ 手動で更新を実行しても構いません。

12) 更新が完了した後、C:¥repo 内にファイルやフォルダが作成されていることを確認し、C:¥repo フォルダを USB メモリ等にコピーします。

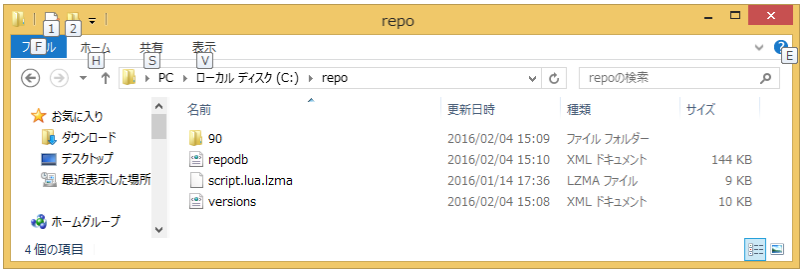

図 60. C:¥repo フォルダ

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

13) **インターネットに接続されていない端末**上の Dr.Web を管理モードに変更します。

14) 「管理モード」メニューを表示し、「歯車」アイコンをクリックします。

15) 「設定」画面が表示されたら、「メイン」をクリックします。

16) 「メイン」画面から「更新」をクリックします。

17) 「変更」をクリックします。

図 61. [メイン]-[更新]

18) 「更新元」画面で、「適切な更新ソースを指定」を「Dr.Web のサーバー(推奨)」から「ローカルフォルダ・ネットワークフォルダ」に変更します。

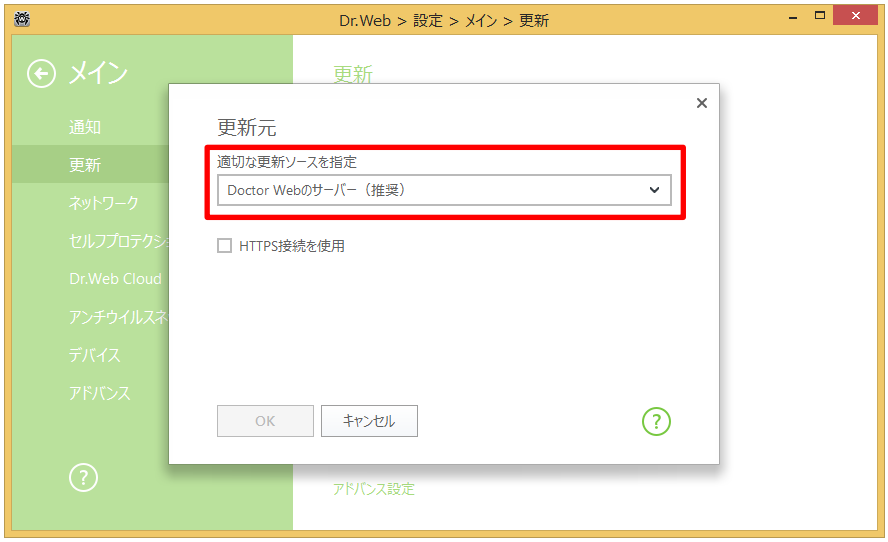

図 62. 更新元(1)

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

19) 「参照」ボタンをクリックし、USB メモリ内の「repo」フォルダを指定し、「OK」ボタンをクリックます。

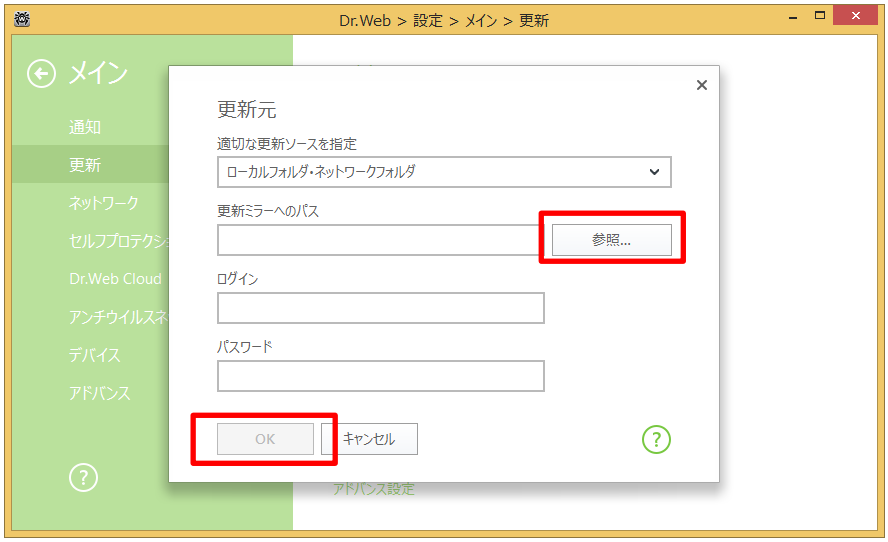

図 63. 更新元(2)

20) 「更新元」が「ローカルフォルダ・ネットワークフォルダ」に変更されたことを確認し、画面を閉じます。

図 64. [メイン]-[更新]

21) 「更新元」が「ローカルフォルダ・ネットワークフォルダ」に変更されたことを確認し、画面を閉じます。

22) 手動で更新を実行し、定義ファイルが更新されたことを確認します。

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.

お使いの製品の詳細な機能の説明や、利用方法は、各製品マニュアルをご参照ください。
また、製品のご利用について、ご質問やトラブル等がありましたら、下記 URL よりお気軽にお問い合わせください。

https://support.drweb.co.jp/support_wizard/

株式会社 Doctor Web Pacific
〒105-0003 東京都港区西新橋 1-14-10 西新橋スタービル 2F
URL：www.drweb.co.jp

Copyright © Doctor Web Pacific Inc. All rights reserved.